

輝<いのち



<http://aizu-health.coop> 2025年 夏号 211号

会津医療生活協同組合
会津若松市東千石一丁目2-13
TEL.0242-28-1272 FAX.27-6944
Email:aizu.h-coop@ace.ocn.ne.jp
発行責任者 佐藤 忠彦
◎いま私たちの会津医療生協は
組合員 13,239人
出資金 249,272,000円
1人平均出資 18,829円
(2025年5月31日現在)

『すこしお生活』で
健康な毎日を！
塩分のとりすぎは「高血圧」
「動脈硬化」「心筋梗塞」「胃がん」などの原因になります。
『すこしお生活』とは
【少しの塩分で健やかな生活】



第49回通常総代会が 開催されました



6月21日、アピオスペース展示ホールにて第49回通常総代会が開催されました。総代161人の参加で「2024年度の事業報告及び決算報告」「2025年度の事業計画及び予算」等、すべての議案が提案通り議決されました。

2024年度決算報告

2024年度決算(損益)

医療事業費	302,641千円
福祉事業収益	488,465千円
医療福祉等付帯事業収益	208千円
事業収益	791,314千円
事業費用	787,247千円
事業剰余金	4,066千円
事業外収益	7,105千円
事業外費用	2,143千円
経常利益	9,029千円
税引前当期利益	9,029千円
法人税・住民税等	1,185千円
法人税等調整額	2,192千円
当期利益	5,652千円

○事業活動
医療生協の多職種連携を活かし、各事業所の視点から患者・利用者の一人ひとりと向き合い、適切な対応と求められるサービスの提供を行うことができました。また、発熱外来の継続実施や新型コロナウイルス感染症予防接種の実施など、引き続き求められる医療提供を維持し、地域のかかりつけ医としての役割を果たし、くらしと生活を守る取り組みができました。

○経営活動
制度改定を十分に理解し、迅速に対応すること適切な加算の算定を行い、事業収益の獲得につなげることができました。また、物価高騰や新型コロナウイルス感染症の継続的な流行、特に2025年の豪雪による事業活動の停滞など様々な困難の中での経営でしたが、役員一丸となり剰余を生み出す経営ができました。

○健康づくり・まちづくりの活動
東山地区区長会と「災害時における施設利用等に関する協定」を締結しました。災害時に地区避難所が使用できない際に施設を開放し一時避難所とするもので、地域防災の一助となり、まちづくりとくらしの安心につながります。

2024年度の重点課題の到達

害時における施設利用等に関する協定」を締結しました。災害時に地区避難所が使用できない際に施設を開放し一時避難所とするもので、地域防災の一助となり、まちづくりとくらしの安心につながります。

○平和で公正な社会づくり
班会やミニデー、各事業所で署名活動を行いました。また、全日本民医連を通じて「医療崩壊を防ぐための医師増員を求め

る請願署名」「人権としての医療を守るために、医師・医療従事者を増やそう」などの署名活動に取り組みました。会津方部の医療機関や個人医院

理事長あいさつ
私たちは「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。」と云う医療生協の理念に基づき、昨年の総会方針に従って、健康づくり・まちづくりの組合員活動を進めるとともに、医療・介護の事業経営を進めてまいりました。

医療生協は、政治課題に取組むことを非常に重要視しています。医療事業、介護事業はすべて国による医療報酬、介護報酬によって政治的に定められております。

私達がその在り方を考えるとき、基本になるのは憲法に定められた、権利としての社会保障の在り方です。この権利としての社会保障の実現のためには、国によるその財政の裏付け・保証が必要であり、すなわち政治の在り方に注視せざるを得ないということになります。

7月には参議院議員選挙が行われます。私達は各政党がどのような政策を掲げているのかを十分に見定めながら、市民と立憲野党の力の結集で、国の政治の在り方を国民本位に変えていく不断の取り組みが重要となっております。

に向けても署名のお願いをし、国民が平等に医療を受けられる社会づくりと医師の働き方改革につながる取り組みを行いました。

理事長 佐藤 忠彦
今年度の医療福祉生協連の総会において、多くの医療生協が「組合員参加の危機」「経営・事業継続の危機」の「二つの危機」に直面していることが指摘され、多様な参加と協同でこの危機を乗り越えようとの方針が確認されました。

高齢化の現状は会津医療生協にとりましても共通の課題となっております。「地域に開かれた医療生協」を広げ、世代や組合員の枠を超えた多様な参加をつくる、と云う課題は大変に重要になっております。

今年度の経営環境も難しい問題を抱える中ではあります。引き続き各事業所の所長並びに職員と連携して経営改善に本格的に取り組んでいくことが求められます。

「一人はみんなのため」に、みんなは一人のために」この生協活動の理念を改めて大いに生かして、この地域の中で地域住民の皆様や組合員の皆様の命と健康を守る安心のネットワークづくりを進めてまいりましょう。

国民本位の医療制度改革、政治改革の先頭にも立ってまいりましょう。



- 新役員紹介
- 理事長 佐藤 忠彦(再)
 - 副理事長 横山 健司(再)
 - 専務理事 木須 宣幸(再)
 - 常務理事 岩橋 幹也(再)
 - 理事 筑井百合子(再)
 - 理事 東條 久子(再)
 - 理事 猪俣スミ子(再)
 - 理事 岩澤 慶輔(新)
 - 理事 大矢由紀江(再)
 - 理事 國分千枝子(再)
 - 理事 齋藤 勝美(再)
 - 理事 須藤 利雄(再)
 - 理事 須藤 洋美(再)
 - 理事 須藤 吉正(再)
 - 理事 角田 隆(再)
 - 理事 二瓶 敏子(再)
 - 理事 早尾 村子(再)
 - 理事 辺見 律子(再)
 - 理事 北條 栄子(新)
 - 理事 星 文夫(再)
 - 理事 牧野 千鶴(再)
 - 理事 増田 洋枝(新)
 - 理事 山口 元子(再)
 - 監事 五十嵐 進(再)
 - 監事 室井よしみ(再)
 - 監事 目黒 司(再)
 - 監事 渡部 美次(再)

お問い合わせ先
電話：0242-28-1272(会津医療生協 本部)

健康診断がはじまりました

若松診療所

会津若松市にお住まいの方は、6月から11月までの間、特定健診・健康診査・肺がん検診・胃がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診が受けられます。その他、社会保険の特定健診、オプション健診として下表の組合員オプション検査をセットで案内しております。また、今年から胃透視はできなくなりました。オプションで腫瘍マーカーセット検査、尿塩検査ができるようになりました。

い方もご相談ください。

ご自身や、ご家族の病

気の早期発見・早期治療・

生活習慣の見直しに、

100歳時代の今、元氣

で健康的に過ごす長寿の

秘訣に、年1回の健康診

断を受けてみてはいかが

でしょうか。

きたかた診療所

毎年の健診の時期となりました。喜多方市の健診は7月から11月まで国保特定健診・後期高齢者健診、肺がん検診、胃がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診を実施します。(※胃がん検診のみ12月25日まで)

組合員オプション検査を活用しましょう

項目	組合員価格	一般価格	備考
腹部エコー	4,400円	6,600円	
胃カメラ	11,000円	13,200円	
大腸がん検診(便潜血2回法)	770円	1,320円	
前立腺がん検診(採血検査)	2,200円	3,300円	
骨密度健診	1,100円	2,200円	
眼底検査	880円	1,100円	若松診療所のみ
動脈硬化検査	800円	1,000円	きたかた診療所のみ
腫瘍マーカーセット検査	6,600円	8,800円	
尿塩検査	330円	550円	

※腫瘍マーカーとは、様々ながんの目安となる検査です。

私の健康法 Vol.2

定年後の私



会津若松市 古川サヨ子

いろいろなことがありました。

60代は脊柱管2ヶ所、70代は左足首の手術。足の裏からふくらはぎまで棒が入って動かせません。80代はヘルニアで1

ケ月以上の入院。それ以外でも肘、指等いろいろな手術を経験して今の私が居ります。

にもかかわらず、自分で歩くことができて、ラジオ体操や百歳体操を週2〜3回しております。

すべては生協、包括、町内、地域の方々に助けていただいているからで、本当にありがたいです。

最後に今一番心にかけていることがあります。それは「ありがとう」の言葉です。1日10回を目標

に、人様、花、野菜にも言っています。レンジにもガス台にも言っております。お金もかからないし、贅沢もナシで私はこれからも残された人生をありがとうの気持ちで頑張りたいと思います。



診療所夏季休診日

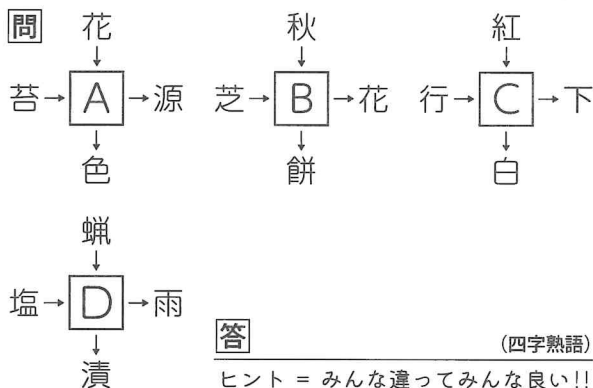
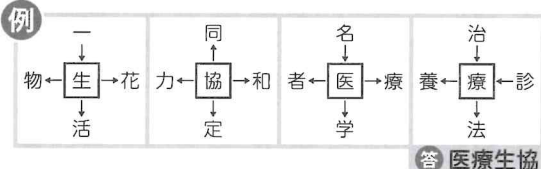
8月13日(水)〜15日(金)まで休診となります。
※16日(土)は第3土曜日の為、若松診療所は休診です。

若松診療所 0242-28-0892
きたかた診療所 0241-23-3611

健診は完全予約制になっております。喜多方市から個別に郵送される健診案内の封筒に「令和7年度 各種健診受診券」という用紙が入っていますので、そちらをお手元に用意して、健診予約をしていただくようお願いいたします。また、健診を受ける際にも、必ずご持参ください。また、社会保険ご家族の特定健診も実施しています。さらに、より詳細な検査をご希望される方に向けて、生協健診とのセット健診やエコー検査、骨密度、動脈硬化症の検査などの従来のオプション検査に加えて、腫瘍マーカーセットや尿塩検査もできるようになりました。年々、健診の予約希望者が増加し、予約が早々に埋まる状況となっております。ご希望の方はお早めにご予約をお願いいたします。ご自身の体を守り健康を維持していくために、今年もぜひ健診を受けましょう。

クイズ

□に一字入れて周りの文字と二字熟語を作ってください。矢印は読む方向です。A〜Dまでを組み合わせることができる四字熟語が答えです。



【前回のクイズの解答】四字熟語 = 喜色満面

正解者の中から抽選で5名の方に図書カード(500円分)をお送りします。

【クイズの応募方法】

①答え ②氏名 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号
⑥年齢 ⑦ニュースの感想や最近のできごと、日頃思っていることなどをお書きの上、下記までがき、ファックス、メールでお送りください。

【あて先】

〒965-0818 会津若松市東千石1-2-13 会津医療生協機関紙編集部
FAX: 0242-29-6289 Email: aizu.h-coop.shien@outlook.jp

【締め切り】9月12日(当日消印有効)

お便りコーナー

みなさんから寄せられた
ご意見・ご感想
をご紹介します

● 今年は雪深かったせいか、例年より桜が愛おしく感じました。花見のはしごをして満喫、ホッとしました。
(会津若松市 斎藤さん)

● 私の健康法として『かかと落とし』を行っています！
(会津若松市 佐藤さん)

● 春野菜のさっぱり中華プレートが参考になりました。
(喜多方市 菊田さん)

● 医療生協で実施している体操教室に参加してみようと思っております。ふるさと探訪阿賀川右岸は勉強になりました。前回の『春野菜のさっぱり中華プレート』炊飯器で本格チャーハンを作ってみました。
(会津坂下町 上野さん)

5月より入社しました。色々とお迷惑をおかけするとは思いますが、早くお仕事が覚えられよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



湯田 浜奈
(在宅介護支援センター)



小椋 奈月
(在宅介護支援センター)

新入職員紹介

機関紙「輝くいのち」配付者大募集!!

ぜひ、あなたの力を貸してください!
医療生協と
組合員さんの橋渡し

会津医療生協では約7,600部の「輝くいのち」を地域の組合員さんが各家庭に届けて下さっています。多い方では一人で100部以上を配っていただいております。

「近所の10部なら…」「ウォーキングの途中で…」など少しでもご協力いただける方はぜひご連絡ください!

連絡先: 地域支援部

☎ 0242-36-7002

イベント報告

ポッチャ大会

いやあ、おもしろかったあ！はまっちまつたあ！
コープあいつとの合同ポッチャ大会。私は初めての体験。いつのпарリンピックだったろう、重度の障がいをもたれた車椅子の方々が競技をされていて、すごいと思った。その後社協やスポーツ団体等で耳にするようになったが、今回初めて実践。魅力は、老若男女、年齢不問、誰でも参加可能。ルールやポイントも、実に脳トレなのだ。楽しい！愉快だ！盛り上がった！知らない方々とチームを組み、応援にも力がは

「マットス」体験記
(城西支部)

初めて「マットス」に挑戦しました。
ゲームは一つひとつの重さが微妙に違うお手玉のようなものを使います。各人が好きな重さのお手玉を選び、決められた枠をめぐって投げるシンプルなゲームです。そもそもは3・11の震災で避難した方が考えた遊びから来ているということでした。最初はとても緊張して投げ込みましたが、何回か順番が回ってきてやがて喜びに変わってきま



した。頭と体を使いますが、投げるスピードは必要なく技が多少必要です。室内のゲームですがうつすらと汗をかき、楽しい時間を過ごしました。また、ニュースポーツに挑戦したいと思います。
(城西支部 池田雄次郎)



いった。和気あいあいと互いに応援、こども時代のようににはしゃいだ自分がいてお恥ずかしい…。だが、それ以上に、一人ではなく、みんなと楽しく過ごすことの大切さを再認識、学んだ。
これから様々の場面で、活用していきたい。人生、楽しくなくっちゃ…ねッ！
(きたかた東支部 高橋のぶ子)

「手前味噌」作り体験

毎朝のおみそ汁に自家製味噌を使ったら、どんな気分になるのかとわくわく参加しました。講師の目黒麴店さんは、豆・麴・塩の質や産地にどれほどこだわっているか時間をかけて熱く語られました。参加者19名に材料の入った袋が配られ、よくよく作業開始。ひとつの袋にまんべんなく混ぜあわせ、手袋やポリ樽など必要なものはすべて配られました。そのリズムミカルなテンポの良さはテレビで見ると同じよう。ポリ樽に詰め、さらに先生がチェックして完了です。作業後はきゆうりとかぶの麴漬けと麴のアイスを実感したの

でした。仕上がりは7月中旬、楽しみます。トークあり笑いあり「手前味噌」でのつながりは、私にとつて最高の認知症対策になりました。
(きたかた中央支部 渡部榮子)



若松会場



喜多方会場

遊水地

ふるさと会津探訪

工業団地の西にテニスコートやソフトボールグラウンドや散歩コースなどの緑地公園がある。高田橋の方から来て只見線跨線橋を渡ると左側に木立がある。隠れるように公園がある。なかなか足を踏み入れない所である。
この緑地公園には大きな役割がある。水害防止のための遊水地である。また公園の一角には下水処理場もある。大量の雨水が流れ込み阿賀川に排水できなくなると一時この緑地公園に滞留させておく。つい最近まで大雨が降ると堤防すれすれ溢れんばかりの水が出た。工業団地の排水や雨水がここに流れ込む。阿賀川の水位が下がると水を川に排水する。大川ダムができて水害の危険は下がったが油断はできない。



(文章・写真：小関栄助)

新班紹介

フラワーズ班
(猪苗代支部)

はじめまして！
この度、班をつくりました「フラワーズ班」です。全員、花が大好きで、家の周りにはいつもきれいな花が咲いています。今回、近くの班を見学に行き、そこで血圧測定、BMI、握力、尿塩、脳トレ、軽い運動などを体験させてもらいました。特に尿塩には興味がありました。そこで5月に近所のなかよしグループで1回目の班会を開催し、とてもよかったので今後とも続けていきたいと思っています。自分の状態を知るとともに健康寿命を

まふまふの会班
(行仁・東山支部)

まふまふの会は「ケアマフ」を作成するボランティアの班です。マフとは筒状のカラフルにデザインされたニット小物で認知症の方や片麻痺のある方、冷え性の方などが手を入れ、中に取り付けられたアクセサリを握ることで心身の緊張をほぐし、安心感や温かさを得られるものです。毛糸は組合員の方々からの寄付されたものを活用しています。
月1回、「えがお」に集まり先生と共におしゃべりをしながら笑いの絶えない中で楽しく活動しています。作品は今後、地域の施設や高齢者などに寄付される予定です。
(班長 五十嵐宏子)



延ばしていきたいです。
(班長 大河原志津子)

組合員のひろば

書 小林巽さん(会津若松市)

激清風於後葉抗名
節於當時者畏

ダイヤモンドアート「月」
渡部信江さん(喜多方市)



ダイヤモンドアート「花」
風間恵美子さん(喜多方市)



樹脂粘土「福寿草」
佐藤礼子さん(喜多方市)